

小倉薬剤師会 4月学術研修会のご案内

謹啓 先生方におかれましては 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さてこの度、下記の要領にて小倉薬剤師会学術研修会を開催いたします。
ご多忙中、誠に恐縮とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席頂きますようお願い申し上げます。

謹白

記

【日時】 2017年 4月25日(火) 19:00～

【場所】 小倉薬剤師会館 3階 研修室
北九州市小倉南区富士見2丁目8番20号

【情報提供】 19:00～19:15

『SGLT2阻害剤 -2型糖尿病治療剤-

カナグル錠 100 mg』について

田辺三菱製薬株式会社

【P S】 1. ヒューマニズム (倫理) 1-1-4

2. 医薬品の適正使用 (安全性、経済性) 2-2-53・54・55 2-3-4

【特別講演】 19:15～20:15

座長 学術委員会 五反田 仁一郎

『 実臨床における

糖尿病治療薬の選択について 』

演者 北九州市立八幡病院 内科

部長 中村 寛 先生

<講演会要旨>

2型糖尿病は、究極の老化病といっても過言ではないと考えられつつある。そして、その老化の原因は当然、高血糖に起因する酸化ストレスやAGEなどの様々な災禍である。当然ながら、糖尿病患者の健康寿命延長のためには高血糖を是正することが至上命題となっている。

しかし、糖尿病患者の高齢化の進行、経口血糖降下薬の多様化により治療の選択が難しくなっている。さらに、欧米と本邦の糖尿病患者像が異なることから海外のエビデンスがそのまま通用するかどうか検討する必要もある。

今回、究極の老化病を寛解により近づけるための実臨床における糖尿病治療薬の選択について、投与率、薬効薬理、症例提示などを含め発表する。

共催：(一社)小倉薬剤師会
田辺三菱製薬株式会社